
総合提案書

作成年月日 2022/05/19

FP 太郎 様

FPアセットアロケーション

目次

このたびは、コンサルティングツールをご利用いただき、ありがとうございます。
お客様の夢を叶えるマネープランをご提案します。

1	現状資産分析	1
2	投資方針の検討	2
3	投資方針のご提案	3
4	ご注意	4

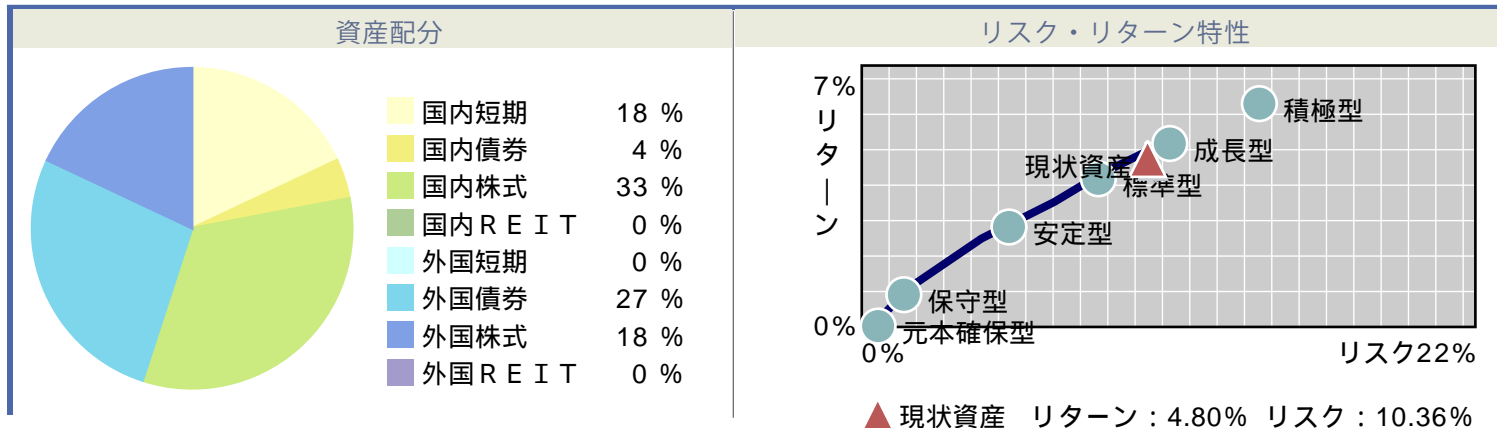
現状資産分析

運用の成果に大きく影響するのがアセットアロケーションという考え方です。まずは、現状資産のリスクとリターンを確認しましょう。

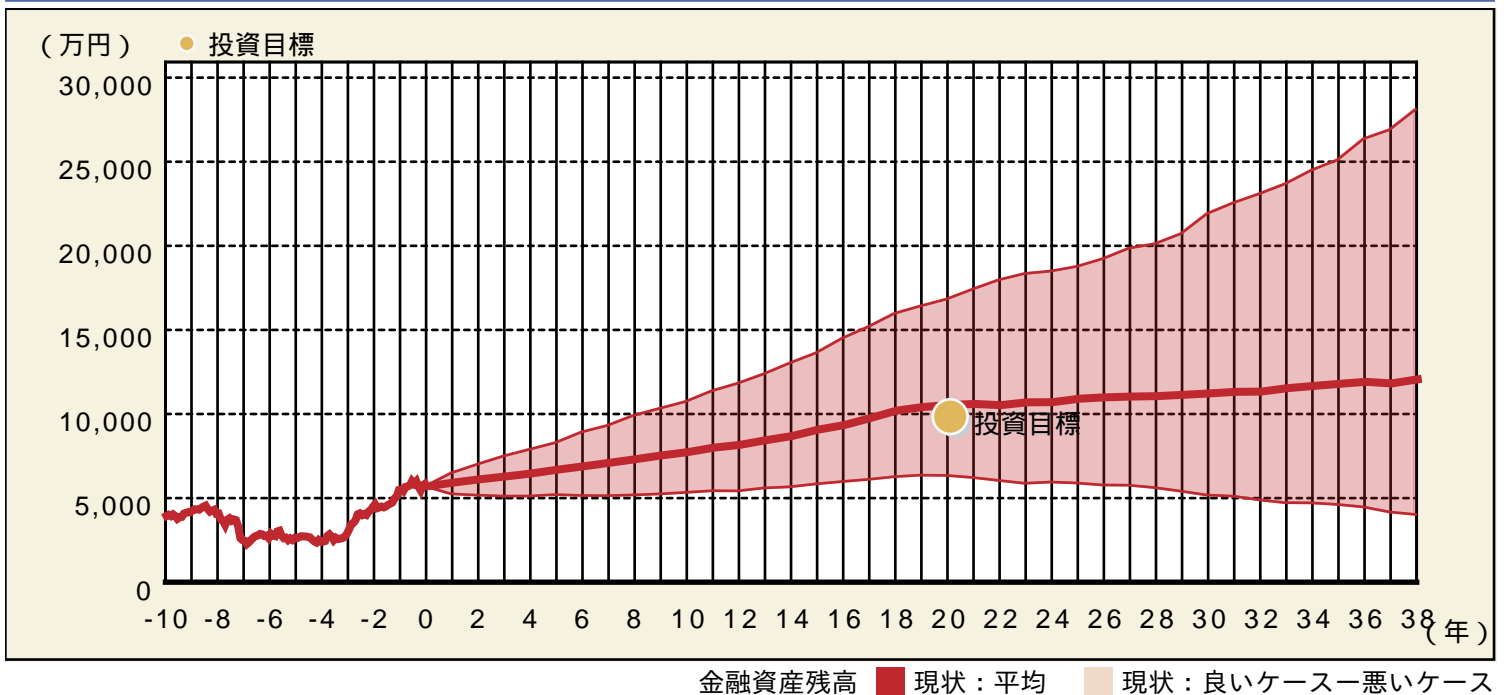
現状資産

国内短期	1,000万円	外国株式	1,000万円	積立期間	55歳 ~ 60歳
国内債券	200万円			毎年の積立額	60.0万円
国内株式	2,000万円			引出期間	61歳 ~ 80歳
外国債券	1,500万円			毎年の引出額	240.0万円
				将来の目標額	20年後 10,000万円

現状の資産配分 — 現状資産のリスクとリターンを確認しましょう。



現状資産配分での運用予測 — 将来の目標達成可能性をチェックしましょう。



運用予測の説明

・投資目標「20年後に10,000万円確保したい」を達成する可能性は、55%程度と予測されます。

投資方針の検討

投資方針は、お客さまの投資目的を明確にした上でお客さまに適した資産配分案を決定する重要な資料です。

投資方針Q&A — 資産配分を決定するため、以下のとおり回答されています。

ご質問	ご回答
Q 1 年齢 お客さまの年齢を選択してください	30歳代
Q 2 保有資産残高 現在保有している金融資産残高を選択してください	5,000万円以上1億円未満
Q 3 投資割合 もし投資するとすれば、リスク資産の割合をどの程度まで組入れることができますか？	21% ~ 50%
Q 4 投資期間 予定されている投資期間を選択してください	10年以上
Q 5 運用に対する考え方 お客さまの運用に対する考え方に最も近いものを選択してください	元本の安全性と値上がり益・配当のバランスを重視
Q 6 ポートフォリオ選択 お客さまなら、この4つの商品のなかで、どれを購入しますか？	100万円投資した場合、10年後に最良のケースで207万円、最悪のケースで97万円となる商品
Q 7 価格下落時の対応 価格下落時の対応をお答えください	長期投資なのでしばらく様子を見てみる
Q 8 REIT投資 REIT（不動産投資信託）への投資を希望されますか？	投資を希望する



お客さまに適した資産配分は、

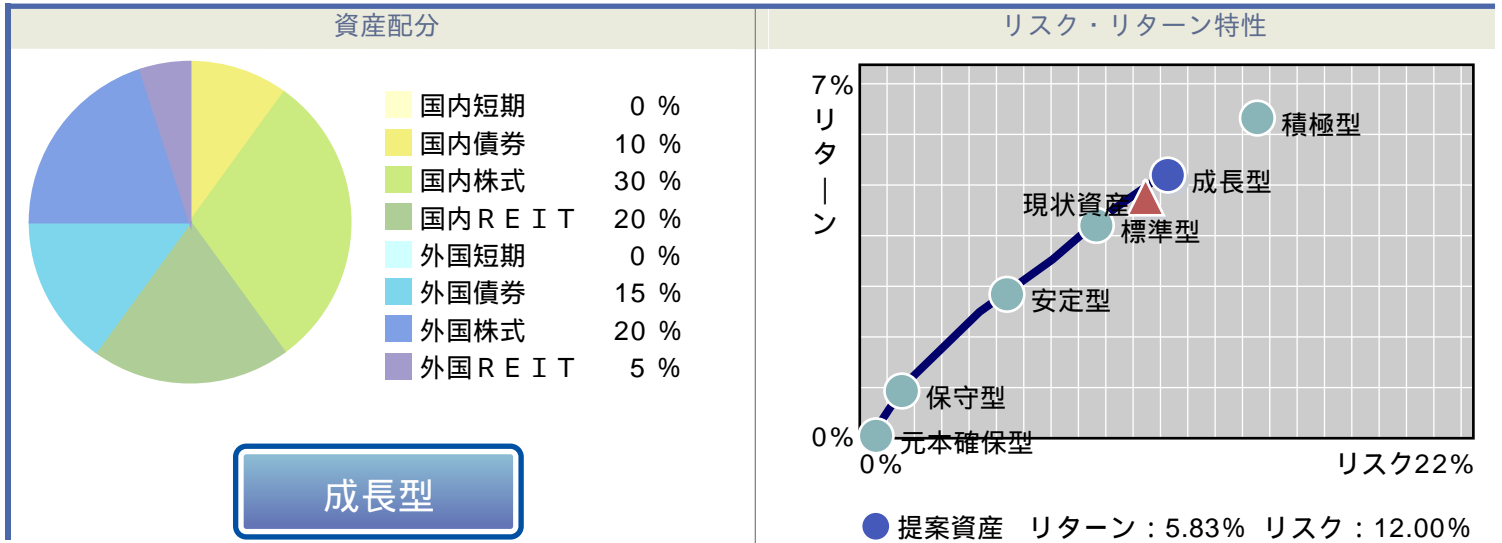
成長型

をお勧めします。

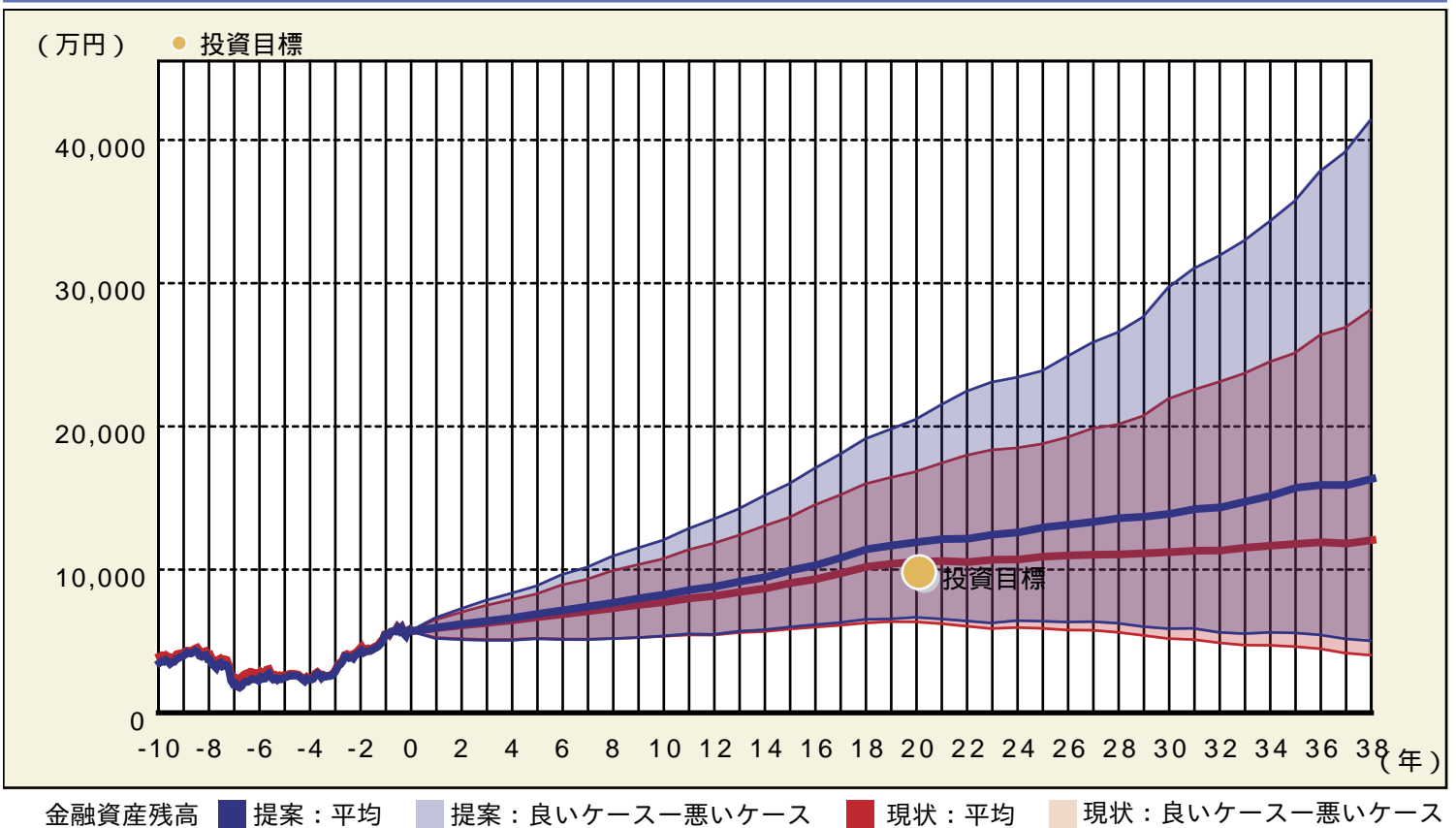
「成長型」では国内株式と海外債券に投資することで、大きな値動きを許容しつつ長期的な元本の成長を目指しています。ただし、国内債券、海外株式および不動産投信へ分散投資を行うことにより、ある程度の値動きの安定化もはかっています。この提案書では、元本確保的なものから積極的なものまで段階的に6つの資産配分をご用意しています。この資産配分はやや積極的となります。

投資方針のご提案 | 投資方針Q & Aの回答結果から、お客さまに適した資産配分をご提案します。

資産配分のご提案 — お客さまに適した資産配分をご提案します。



提案資産配分での運用予測 — 適した資産配分に変更した場合、将来の金融資産残高がどのように改善するかチェックしましょう。



運用予測の説明

・投資目標「20年後に10,000万円確保したい」を達成する可能性は、65%程度と予測されます。

ご利用にあたってのご注意

- ※ このシミュレーションは、信頼できると判断された出所から入手した各種統計データなどを使用し、一定の前提のもとで算出したものであり、その正確性・確実性を保証するものではありません。
- ※ このシミュレーションにおけるモデルポートフォリオは、各アセットクラスの主要なインデックスの過去の実績および現在の状況等を参考に推計した値(期待収益率、標準偏差、相関係数)を用いていますが、これらの推計データに基づく将来の運用予測はあくまでも投資判断における目安に過ぎず、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- ※ このシミュレーションにおいて表示されるモデルポートフォリオは、お客様のリスク許容度、投資期間等を基に株式会社キャピタル・アセット・プランニング独自の分類に従って算出された参考情報です。この結果によって特定の金融商品を推奨するものではありません。投資に関する最終決定はご自身でなさるようお願いします。
- ※ シミュレーション結果、分析結果はあくまでも予想値であり、将来の運用成果を保証するものではありません。運用状況によっては元本割れのリスクもあります。なお、運用予測の数値には手数料、諸費用は考慮しておりません。
- ※ 本シミュレーションは株式会社キャピタル・アセット・プランニングが著作権を保有しております。
- ※ 本シミュレーションについては、許可なく転用、販売することを固く禁じます。

INDEX

各アセットクラスのリスク・リターン・相関係数および過去の実績数値に利用している指数です。

【インデックス(指数名)】

国内短期	無担保コールレート・O/N月平均/金利リ	日本銀行	2003年4月～2021年3月
国内債券	フィニティブ国内債券インデックス *1	リフィニティブ	2003年4月～2021年3月
国内株式	TOPIX配当込み指数	東京証券取引所	2003年4月～2021年3月
外国短期	フェデラルファンズ(FF)・レート月平均金利	FRB (米国連邦準備制度理事会)	2003年4月～2021年3月
外国債券	リフィニティブ外国債券インデックス *1 (除く日本、円ベース、ヘッジ無し)	リフィニティブ	2003年4月～2021年3月
外国株式	MSCI KOKUSAI (WORLD EX JAPAN) *2	MSCI	2003年4月～2021年3月
国内REIT	東証REIT指数(配当込み指数)	東京証券取引所	2003年4月～2021年3月
外国REIT	MSCI World / REITs *2	MSCI	2003年4月～2021年3月

*1 リフィニティブ国内債券インデックスとリフィニティブ外国債券インデックスは、リフィニティブ債券インデックスを(株)キャピタル・アセット・プランニングが加工したものです。

*2 MSCI指数については、(株)キャピタル・アセット・プランニングが円ベースの利回りを計算します。

アセットアロケーションとは…

アセットアロケーションとは、資産配分のこと、「アセット」は資産、「アロケーション」は配分を意味します。配分する資産は一般的に、国内債券、国内株式、外国債券、外国株式などに分類されます。つまり、アセットアロケーションとは、投資資金を複数の資産に配分して運用することをいいます。

運用予測 (モンテカルロシミュレーション) について

将来の運用額の推移を予測するにあたりモンテカルロ法という分析手法を取り入れております。

ここでは将来予測を1000回繰り返し、そこから得られた1000通りの結果を元に以下のような分析結果を表示しております。

- ◆ 平均的なケース：将来予測を1000回繰り返し、そこから得られた1000通りの予想額の500番目の予測値。
- ◆ 良いケース：将来予測を1000回繰り返し、そこから得られた1000通りの予想額の100番目の予測値。
- ◆ 悪いケース：将来予測を1000回繰り返し、そこから得られた1000通りの予想額の900番目の予測値。

※ モンテカルロシミュレーション：通常の解析的な方法では予測が難しい数学的、物理的、社会的な問題に対して、乱数あるいは物理的なランダム・メカニズムを使って数値実験を多数回行うことにより、近似解を得たり問題の法則性を説明したりする手法をモンテカルロ法といい、この手法を用いて計算を行うことをモンテカルロシミュレーションといいます。